

ノヤギについて

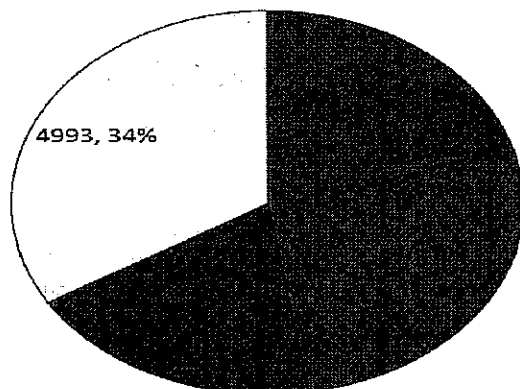
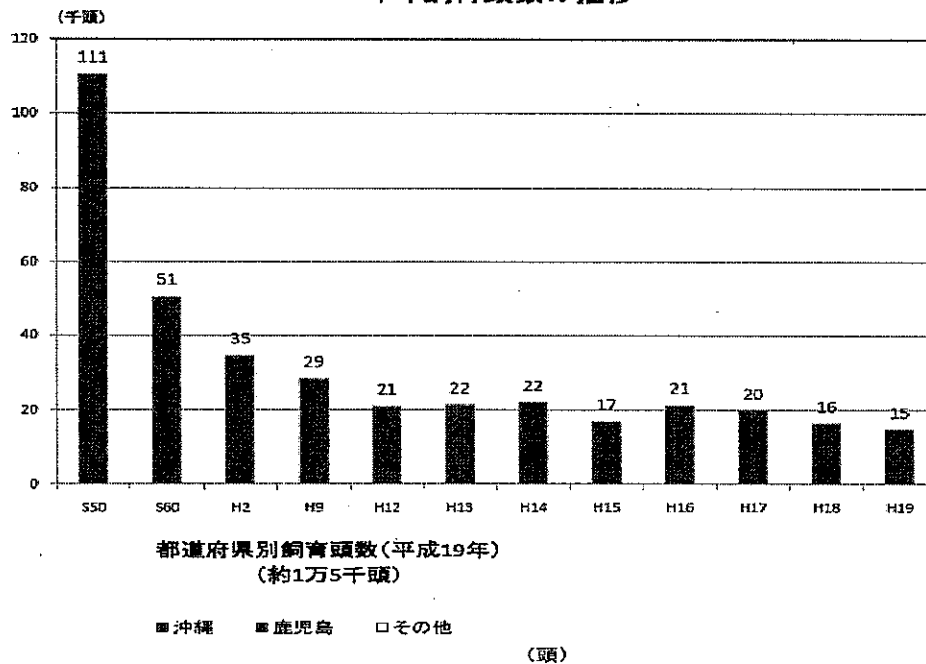
1. 生物学的特徴

体高は雄で80～90cm、雌で70～80cm、体重は雄で80～100kg、雌で60～80kg。ウシ目ウシ科ヤギ属。日本列島には野生ヤギが生息した形跡はなく、約700～800年頃に中国、韓国、東南アジアから伝わったと推定される。出生児の体重は母体の栄養条件に大きく影響されるが、1.5～7kg。発情期を迎えるのはメスで6～8か月齢、オスで5～7か月齢。発情期は8月中旬から2月下旬だが、気候によっては年中繁殖を行うことができる。1回の出産で1～2頭の子ヤギを出産し、条件が良いと1年に2回出産することもあり繁殖能力が高い。なお、寿命は16歳前後。

2. 生息状況

家畜ヤギは昭和50年代に全国で約11万頭が飼育されていたが、平成19年には1万5千頭まで減少している。また、都道府県別に見ると、沖縄県で約5割、鹿児島県で約2割が飼育されている。

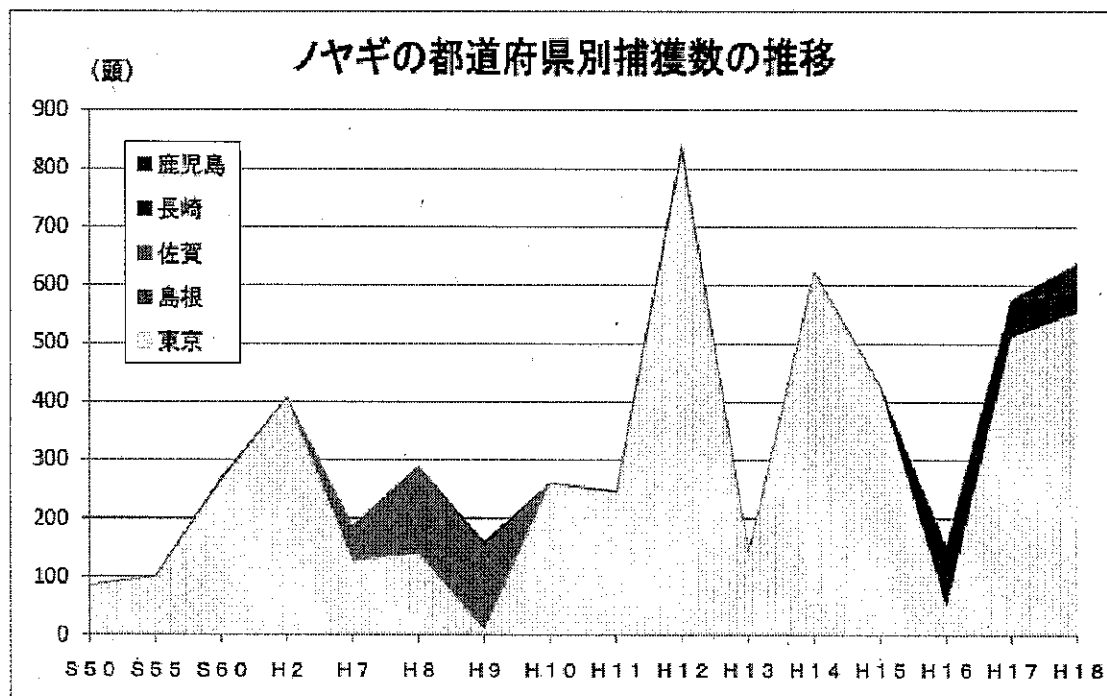
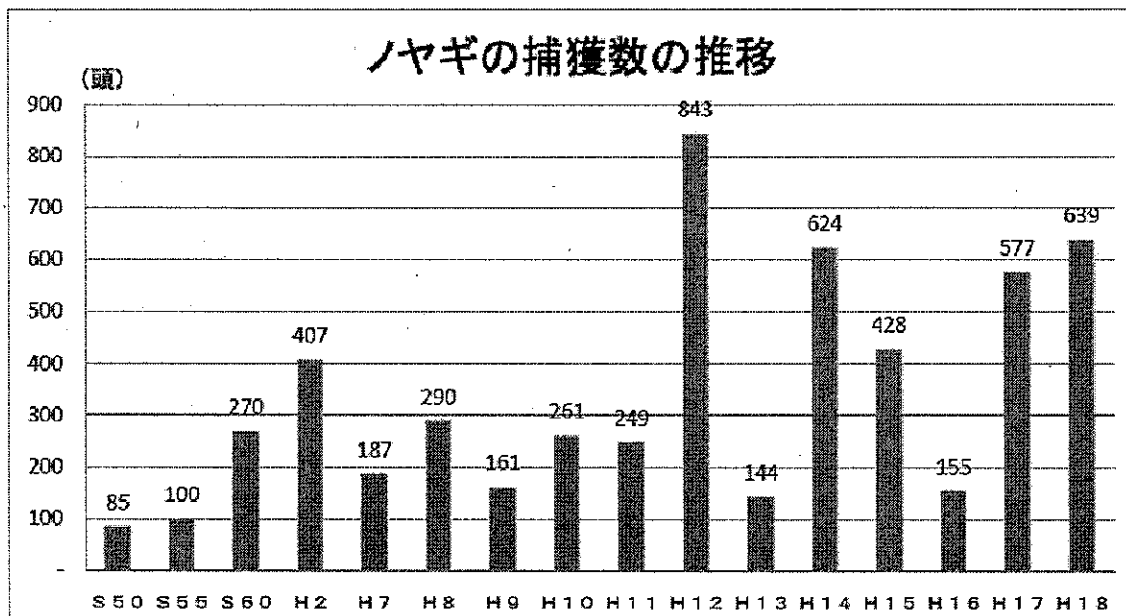
ヤギ飼育頭数の推移



(資料：畜産技術協会HPより)

また、ノヤギの分布情報については、平成 14 年の動物分布調査報告書（哺乳類）によると、伊豆大島、八丈島、父島（以上東京都）、隠岐諸島（島根県）、五島列島（長崎県）、久米島（沖縄県）に分布が確認されており、この他にも小笠原諸島の兄島、尖閣諸島の魚釣島をはじめ、多数の島で野生化していることが知られていると報告されている。

3. 捕獲動向



(資料：鳥獣関係統計より)

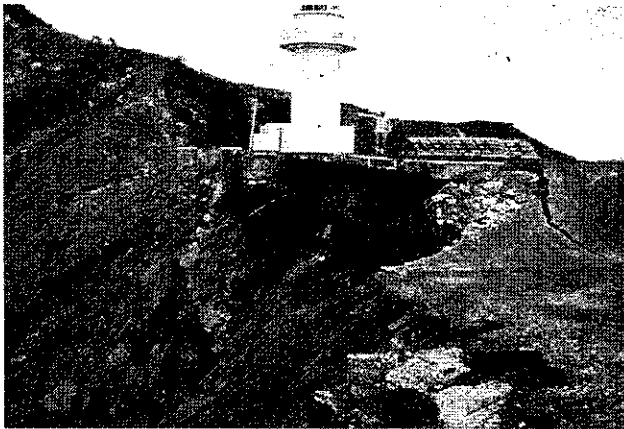
4. 被害特性

ノヤギは、乾燥地帯や冬季などの厳しい環境にもよく耐え、繁殖力も強い。餌となる植物の葉や芽の部分を食べ尽くすと、残った樹皮や樹根も食べてしまうため、植物が再生することができず、植生崩壊や土壌流出などを生じる。

【奄美諸島の状況について】

特区申請のあった奄美市等奄美大島における状況は以下のとおり。

- 奄美大島では、植生の食害にともなう土壌流出が進み、平成 18 年には海上保安庁のヘリポートが使用不能になる事態が生じるなど、急傾斜の斜面や外洋に接する岬等で多数の崩壊を生じている。



(曾津高崎灯台敷地の崩落)



(加計呂麻島の食害と崩落)



(海域へ流出する土砂)

(写真提供：奄美海上保安部、奄美哺乳類研究会)

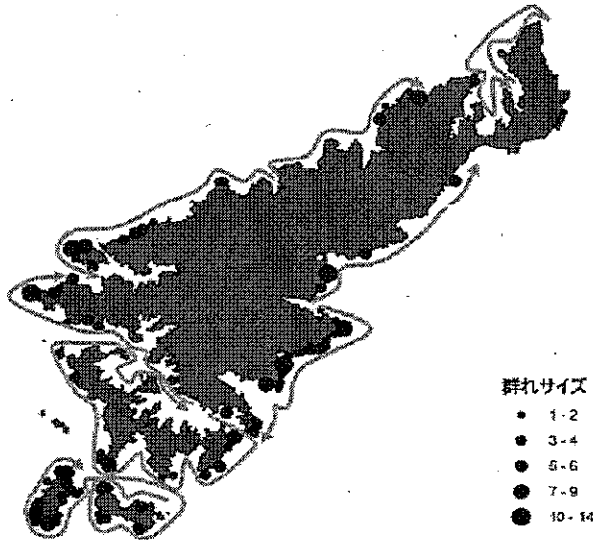
- 平成 19 年度に奄美市が実施した、島内市町村へのノヤギの生息数に関する聞き取り調査によると、約 2,300 頭が生息していると報告されている。

市町村名	奄美市	瀬戸内町	龍郷町	宇検村	大和村	計
生息数	120	1,500	150	500	40	2,310

(資料：鹿児島県、各市町村が集落からの聞き取りにより推計)

○ なお、平成 20 年度民間団体が実施した海岸からの頭数確認調査では、419 頭のノヤギの生息が確認されている。

(島別ノヤギ確認頭数)



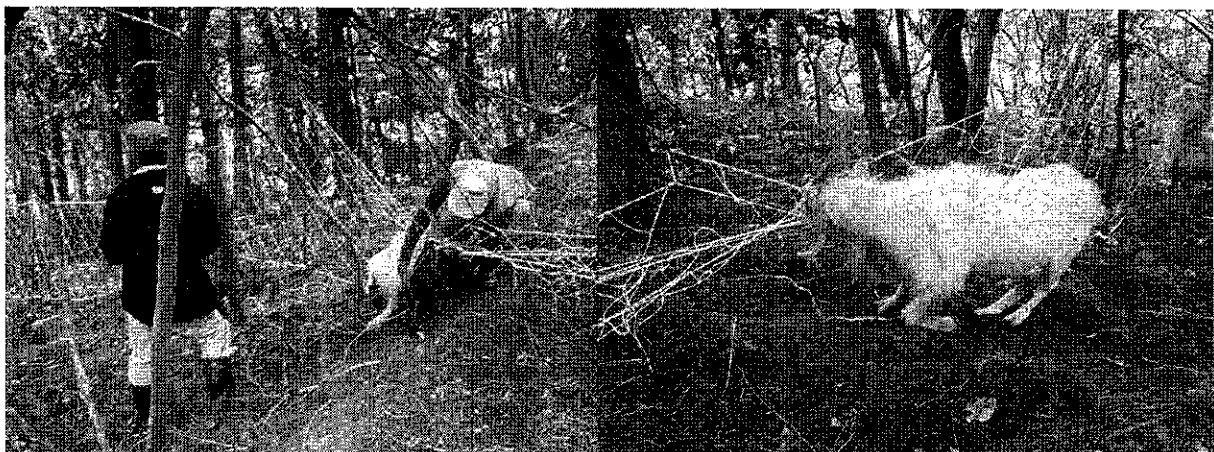
奄美大島	227 頭
与路島	82 頭
加計呂麻島	42 頭
枝手久島	30 頭
請島	28 頭
その他	10 頭
計	419 頭

(資料：奄美哺乳類研究会(2009)「奄美大島の野生化ノヤギに関する基礎的研究」より)

○ さらに、平成 20 年度よりノヤギ被害防除対策事業による捕獲を実施しており 21 年度末までに約 400 頭を捕獲してる。また、捕獲したノヤギは、奄美大島内の 2 箇所の食肉センターで加工し活用している。

年度	市町村名	奄美市	瀬戸内町	龍郷町	宇検村	大和村	計
H20 年度		—	150	25	60	25	260
H21 年度		—	150	16	—	—	166

(資料：鹿児島県)



(捕獲作業の様子)

(捕獲されたノヤギ)

- また、奄美大島の市町村では、平成 19 年度以降に「山羊の放し飼い防止等に関する条例」を設置し、飼育下にある山羊は、小屋及び柵等で囲まれた場所での飼養を義務づけるとともに、各市町村で台帳を作成し頭数管理を行っている。なお、現在、奄美地域では 814 頭の山羊が飼育されている。



(柵等で囲って飼育)

(首輪等による明示)

地域	名称	住所	種別	電線番	飼育頭数				飼育方法				首輪等による明示	飼育場所	飼育状況	備考		
					山羊	羊	山羊	羊	柵等	首輪等	首輪等	首輪等						
奄美						3				専ら	柵等の柵に囲育	首輪	X	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している		
奄美						2	9			兼し	柵等の柵に囲育	首輪	X	奄美市 (奄美市)	小島町でロープに飼育している。	首輪飼育している		
奄美							7		1	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している		
奄美					1	2				兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している		
奄美							4	2	2	専ら	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している		
奄美						1	1			兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している		
奄美							1	1		兼し	柵等の柵に囲育	首輪	X	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している		
奄美									4	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している		
奄美									1	専ら	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している		
奄美									1	2	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している	
奄美									1	1	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									3	3	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									1	2	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									1	2	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している	
奄美									1	1	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									1	1	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									1	1	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									3	3	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	
奄美									1	1	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	首輪飼育している	
奄美									2	2	兼し	柵等の柵に囲育	首輪	○	奄美市 (奄美市)	小島町でロープで飼育している。	ロープ飼育している	

(奄美市の山羊管理台帳)

